

平成28（2016）年度大学院修了生フォローアップ調査

<調査概要>

- 目的：寄せられた意見を今後の広島大学の教育・研究の改善に活かし、優れた人材育成に繋げていく。
- 対象：平成28（2016）年度大学院修了生
- 方法：校友会登録メールアドレス・校友会登録住所・入学時の家族住所あて調査票を送付しMicrosoftFormsによる回答
- 期間：令和5年2月中旬～令和5年3月27日
- 結果：広島大学を修了後5年経過した2016年度修了生
1,430人中連絡先把握ができている修了生1,139人

<回答件数>

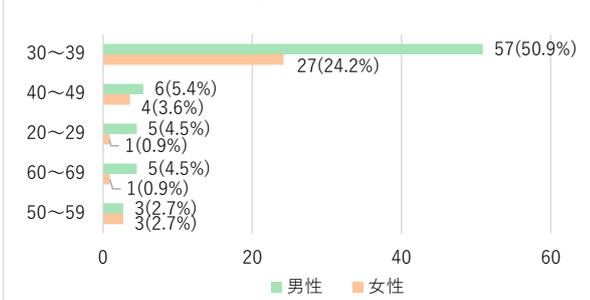
発送数1,139件、回答数112件、有効数112件 回答率9.8%

（内訳）博士課程前期（M）	83件/912件（回答数/発送数）	9.1%
博士課程後期（D）	29件/215件（回答数/発送数）	13.5%
専門職学位課程（P）	0件/12件（回答数/発送数）	0%

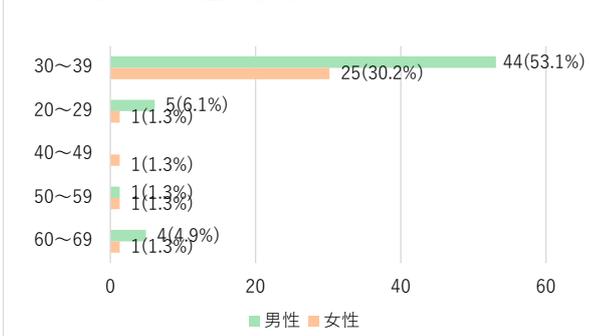
（研究科内訳）

医歯薬保健学研究科 21、教育学研究科 19、工学研究科 18、
理学研究科 17、生物圏科学研究科 10、社会科学研究科 8、
国際協力研究科 6、先端物質科学研究科 6、文学研究科 4、
総合科学研究科 3

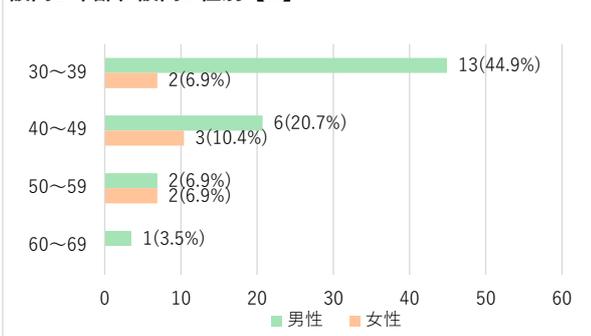
設問2 年齢、設問3 性別【全体】



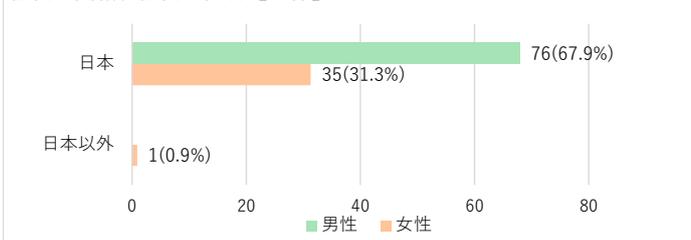
設問2 年齢、設問3 性別【M】



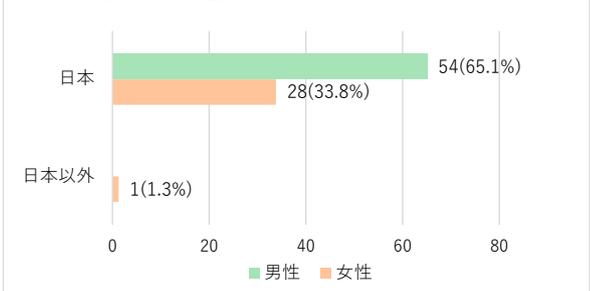
設問2 年齢、設問3 性別【D】



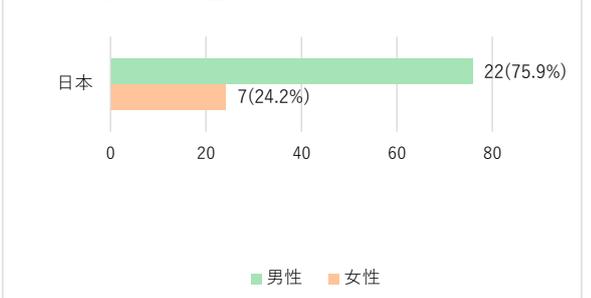
設問4 国籍、設問3 性別【全体】



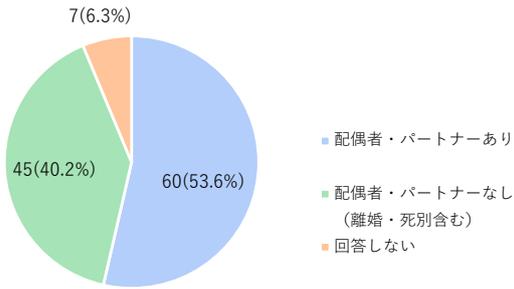
設問4 国籍、設問3 性別【M】



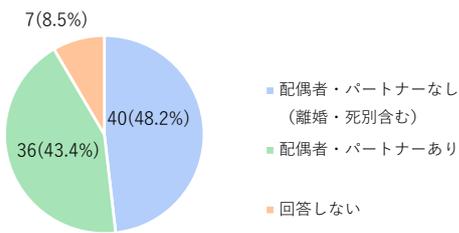
設問4 国籍、設問3 性別【D】



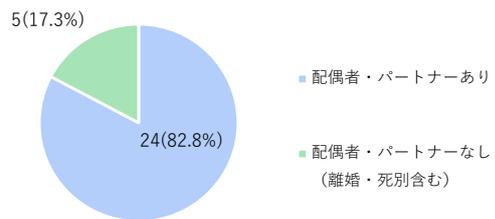
設問6 配偶者の有無【全体】



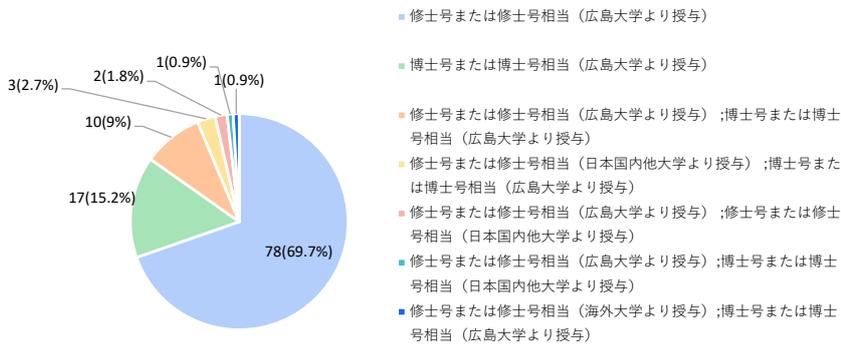
設問6 配偶者の有無【M】



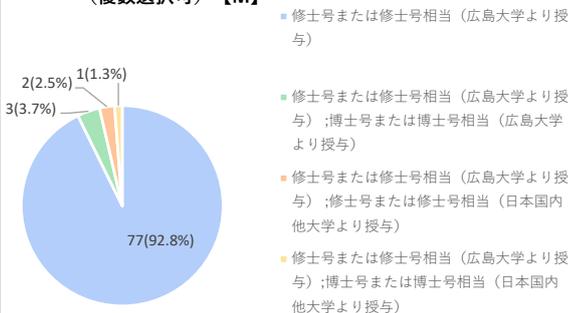
設問6 配偶者の有無【D】



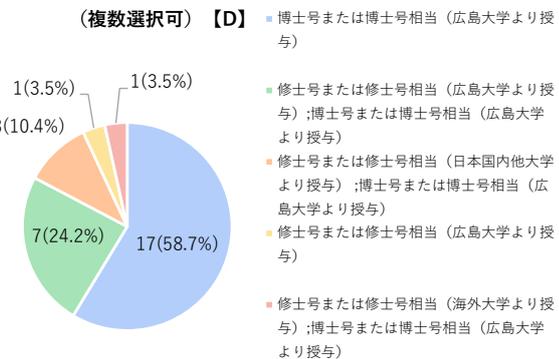
設問7 大学院レベルで授与された学位 (複数選択可)【全体】



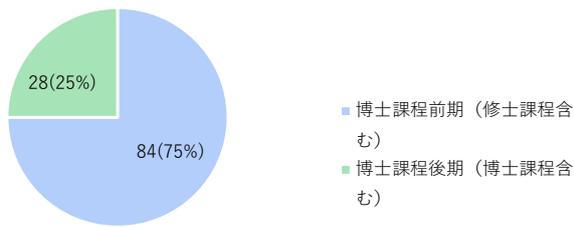
設問7 大学院レベルで授与された学位 (複数選択可)【M】



設問7 大学院レベルで授与された学位 (複数選択可)【D】



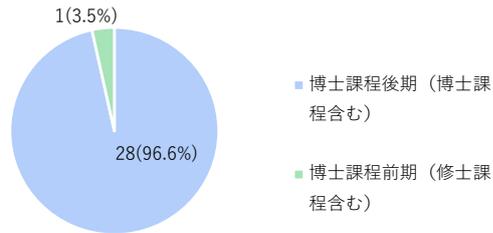
設問9 広島大学大学院を修了した課程【全体】



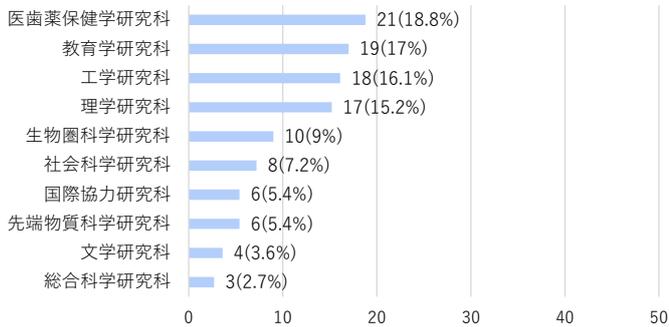
設問9 広島大学大学院を修了した課程【M】



設問9 広島大学院を修了した課程【D】



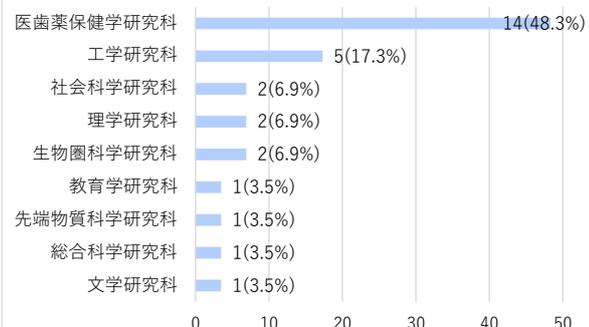
設問10 広島大学大学院を2016年度に修了した研究科【全体】



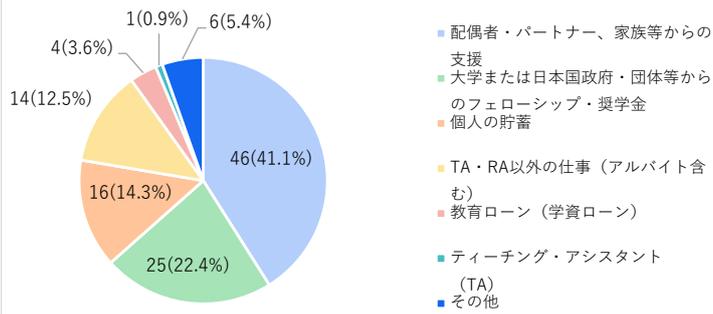
設問10 広島大学大学院を2016年度に修了した研究科【M】



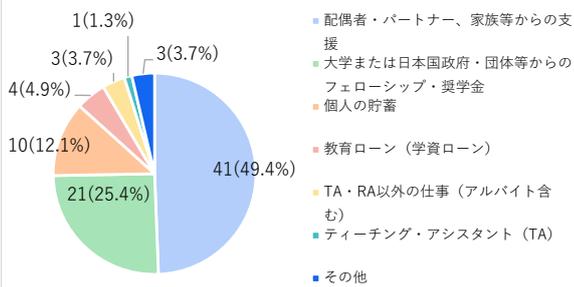
設問10 広島大学大学院を2016年度に修了した研究科【D】



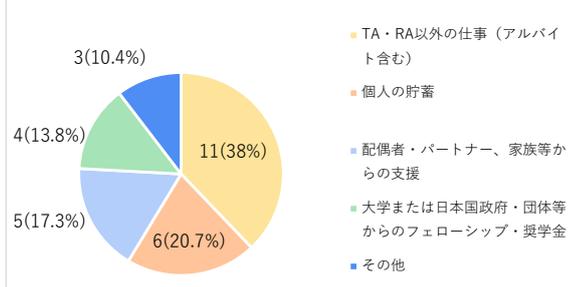
設問11 広島大学大学院での修学を経済的に支えていた
主な財源【全体】



設問11 広島大学大学院での修学を経済的に
支えていた主な財源【M】

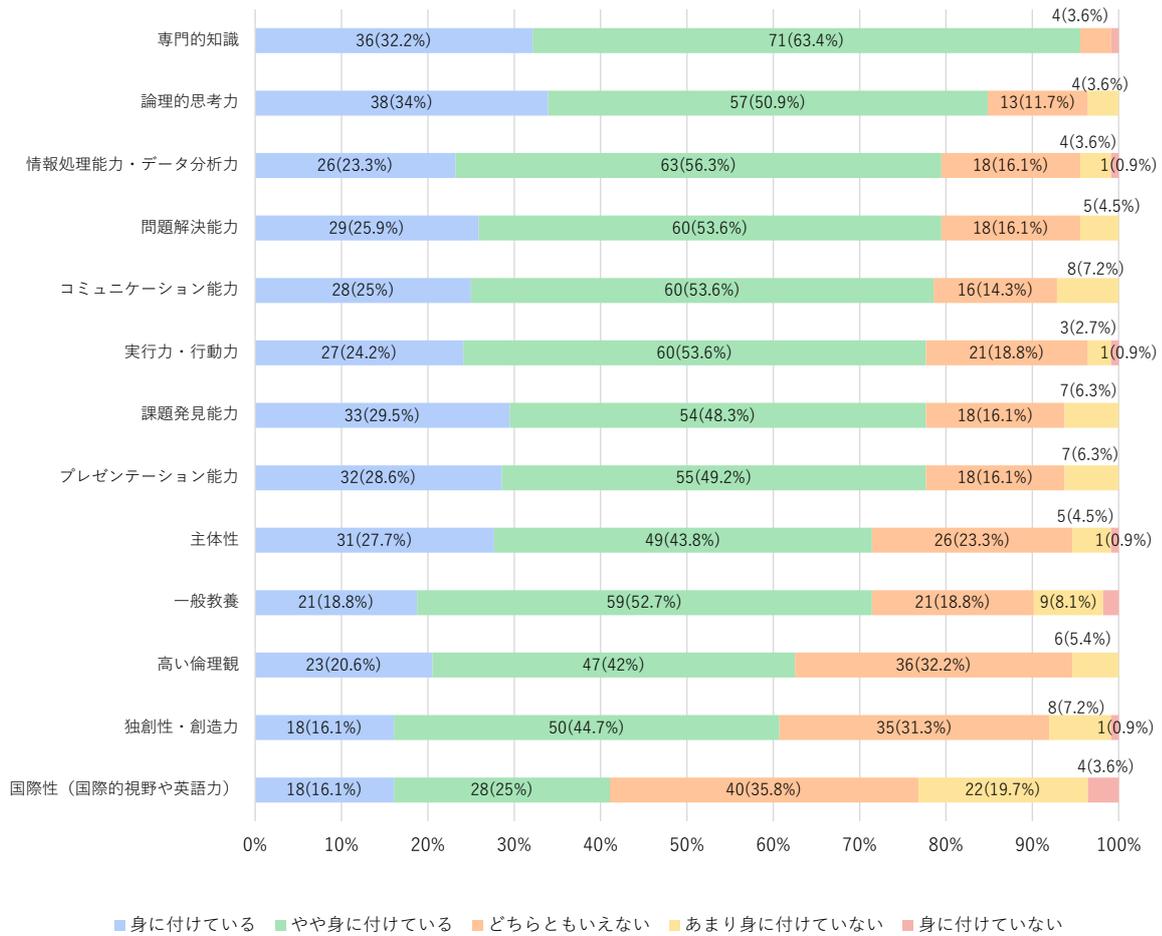


設問11 広島大学大学院での修学を経済的に
支えていた主な財源【D】

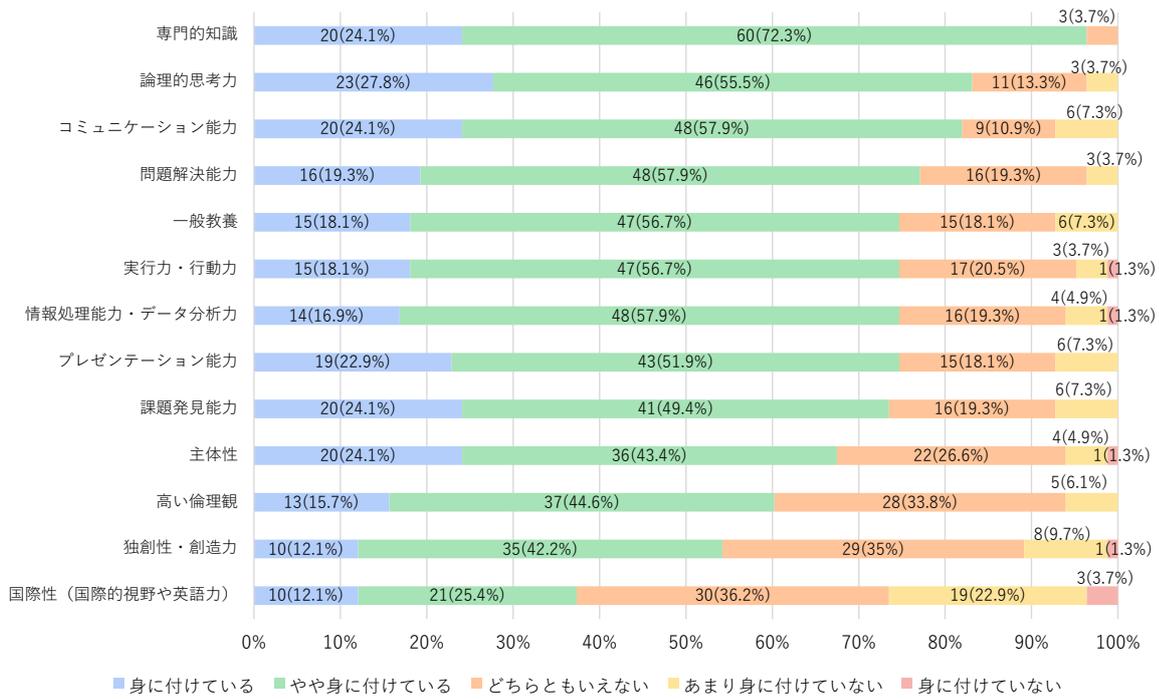


【設問12】設問11において「その他」を選択された場合は、具体的にお教えてください。【M】	
授業料免除(大学に申請するもの)	1
仕事	1
教員の現職派遣であったため、教育委員会から補助金があった。	1
総計	3
【設問12】設問11において「その他」を選択された場合は、具体的にお教えてください。【D】	
勤務先からの給与、および勤務先からの就学費用	1
日本学術振興会からの給与（研究奨励金）	1
日本学術振興会特別研究員の研究奨励金	1
総計	3

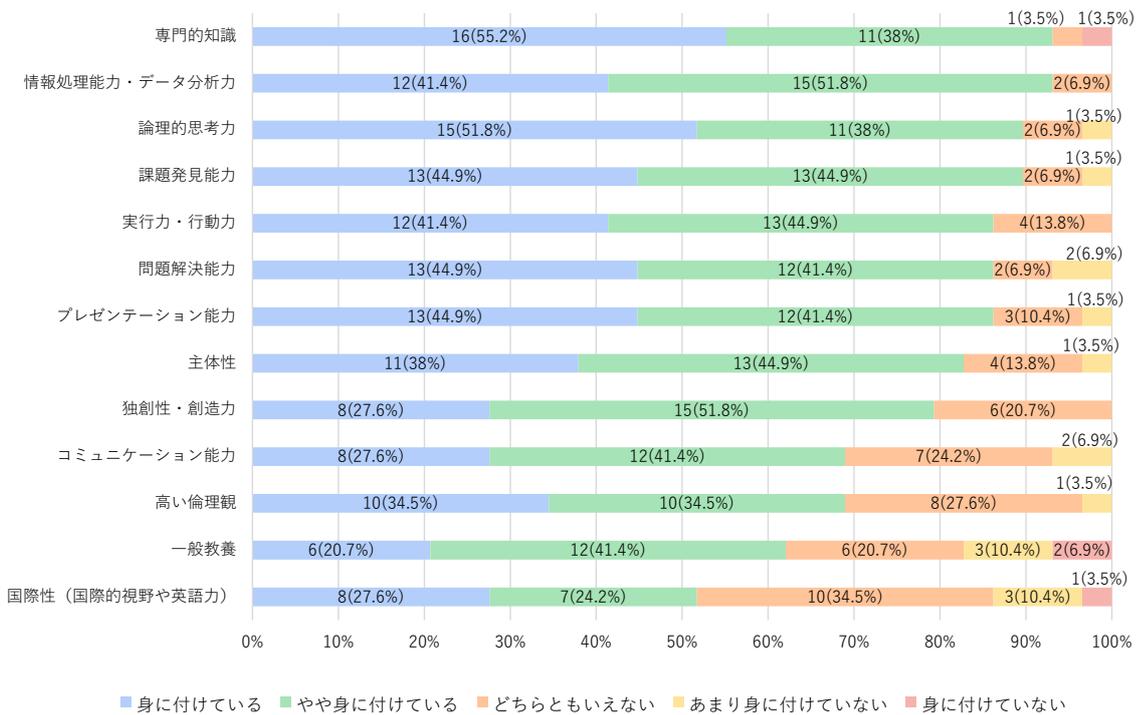
設問13 在籍中に能力・資質をどの程度身に付けることができたか【全体】



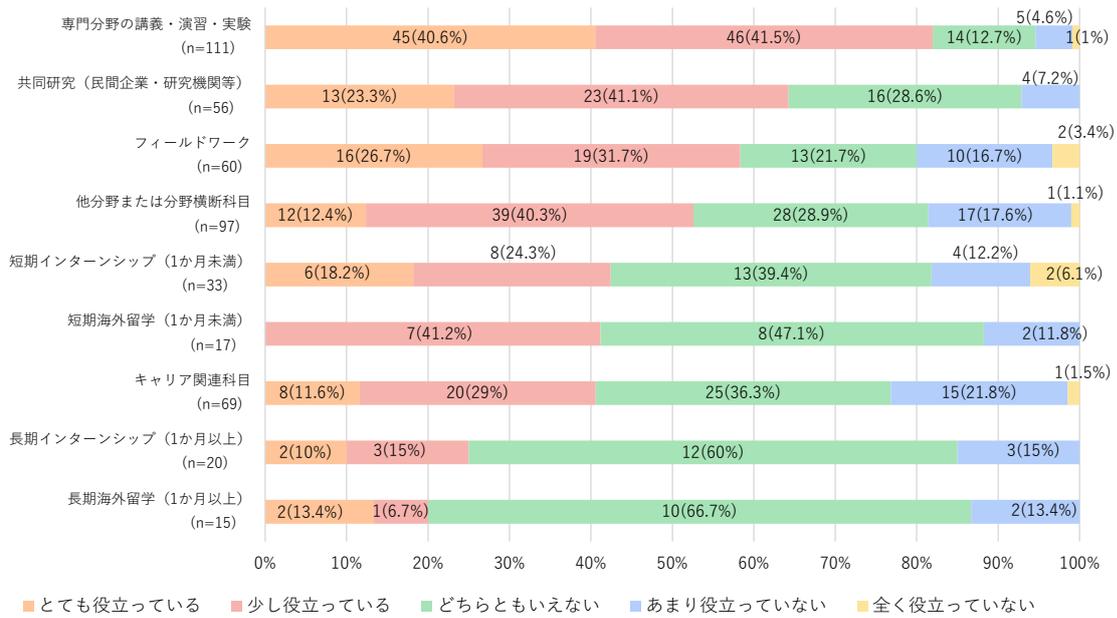
設問13 在籍中に能力・資質をどの程度身に付けることができたか【M】



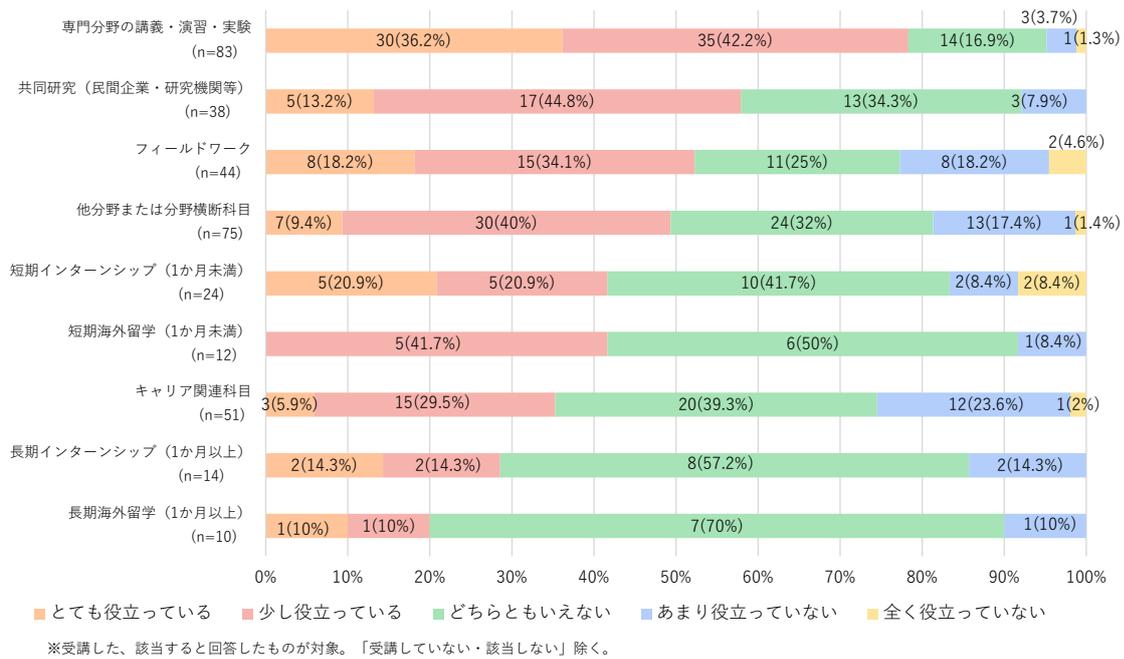
設問13 在籍中に能力・資質をどの程度身に付けることができたか【D】



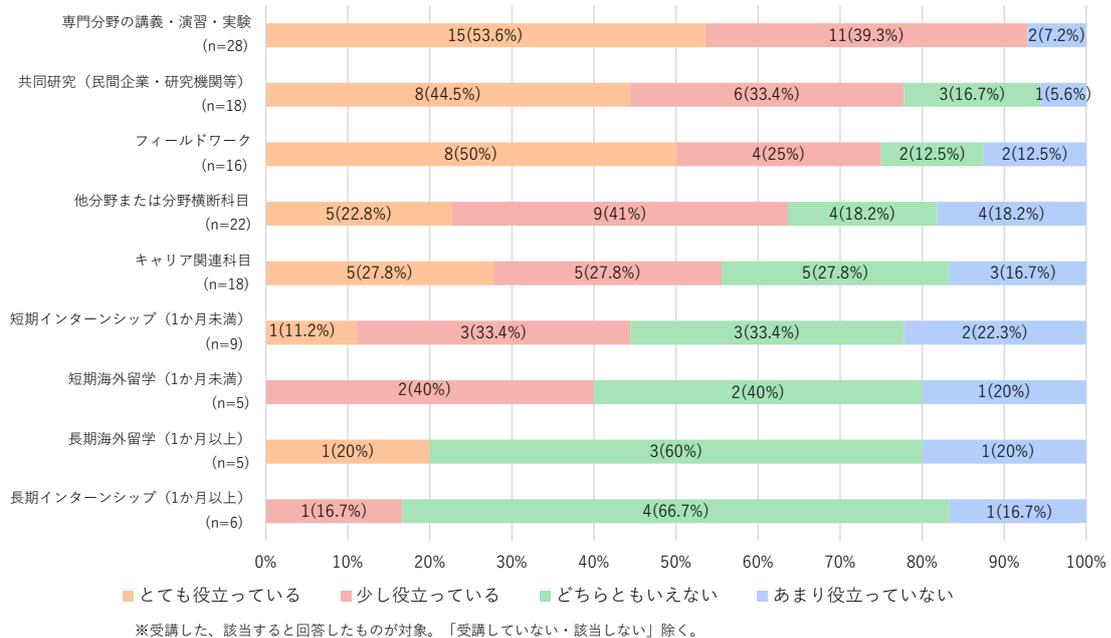
設問14 広島大学大学院での教育・研究活動のうち現在の業務やキャリア形成に
どの程度役に立っているか【全体】



設問14 広島大学大学院での教育・研究活動のうち現在の業務やキャリア形成に
どの程度役に立っているか【M】



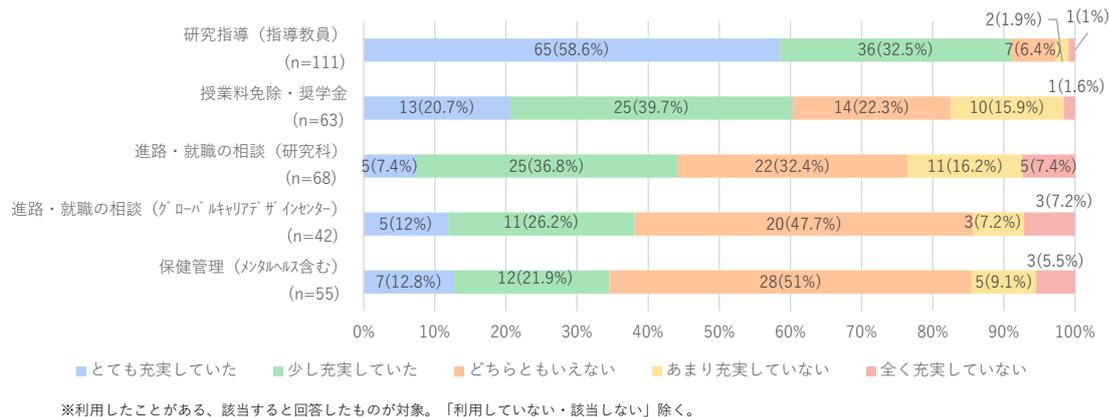
設問14 広島大学大学院での教育・研究活動のうち現在の業務やキャリア形成に
どの程度役に立っているか【D】



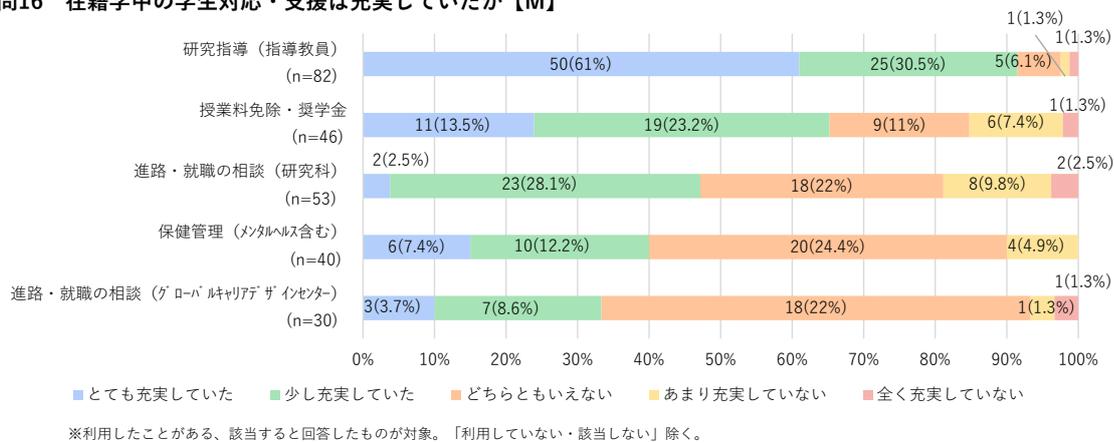
【設問15】 設問14の項目が、具体的にどのようなように役立っているかお教えてください。【M】	
履修した専門科目の知識はあまり役に立っていないが、実験や論文をまとめる際に身に着けた、プレゼンテーション能力・情報処理能力・論理的思考力は現在の業務にも役立っている。	1
高校教諭としての専門性や情報収集能力などに直接役立っている。	1
現在の仕事を進めていくうえで役立っている。	1
物性の知識等(専門分野の知識)をたまに職場で必要とされるため	1
自動車部品の設計開発において、私の勤務先では検討、確認、図面化まで1人の設計者が通して担当します。	
そのうえで本学で身につけた材料力学の知識、FEM解析の知識、製図の基礎知識が役立っています。	1
現在の職務でも地域でフィールドワークのようなことをすることがあるので。	1
課題解決に向けてのアプローチの仕方など。	1
大学教員のキャリアに役立っている	1
広い視野を持って物事を考えることができている	1
業務課題の抽出、解決方法の提案、実行に至るまでの論理的思考、分析に活用している。	1
広島大学教職課程の授業内容を作る上で欠かせない知識を身につけることが出来た。	
現在、学部生の授業の一部を非常勤講師として担当している。	1
来年度から自身も大学で学生に向けて調査実習科目などを教授するので、広島大学大学院でフィールドワークを学んだことや交換留学で経験したことが役立つと考えている。	1
まず事象やその背景に関し先行研究を確認し、課題解決へのアプローチ方法を検討する。	1
他県の特別支援学校に行き、授業を見たり、教員にインタビューしたりしたことで、授業について見識が広がり、現在の実践にいかすことができている。	1
役に立っていない	1
現在、食品から摂取される化学物質の人への安全性にかかる仕事をしており、業務内容を理解するのに化学の知識が役に立っている。	1
研究論文作成、及び海外での研究発表	1
企業の研究職の業務の素地となっている	1
仕事で新しい分野の課題に取り組む際、全くの初見ではない状況で取り組める	1
業務における課題遂行能力	1
・専門分野と遠くはない分野で業務を行っている ・研究やインターンシップで身につけた課題設定・解決、デザイン力が、その後の博士課程や就職してからの業務に役立っている側面もある	1
現在の職務(大学教員)において、自身の研究活動に活かされているだけでなく、教育活動の参考にもなっている。	1
現在研究職として働いているため、当時の学びが現在の基礎を形成している。	1
専門を深く学ぶことで身につけたロジカルシンキング、体系的な理解力は分野が違う現職でも活かしている	
留学で培った適応力やバイタリティは社会人力の根幹となっている	1
会社での改善提案を行う際の問題点分析手法や、改善による金額効果の算出に役立っている。また、問題の原因の深掘りにも当時の経験が生かされている。	1
大学教員としての学生指導	1
就職先での化学品の研究開発に対して、化学の基礎が役立っている	1
専門分野の講義・演習・実験での知見が、今現在の職業を遂行するに必要な知識となっており、自分のキャリアを拓くための礎であったり、きっかけにもなっていたりする点で役立っている。	1
小学校教員として働いているので研究したことが直結している	1
研究内容と現職の分野が類似しているため。	1
専門分野の職務についているため、専門知識が非常に役立っています。	1
卒論、修論研究で習得した機器分析の考え方がメーカーでの材料評価に役立った	1
教科の指導を子どもにする上では役に立っている。	1
横断領域で学び得た視野と論理的思考は職務において大いに役立っている。 またわ職務内容に専門領域が近接しているため、専門知識を補助的に用いることができている。	2
講義や講演でのプレゼンが変化した。 他職種との共同研究を計画中。	1
仕事内容に直接役立っているわけではありませんが ・初対面で話す際に会話の切り口になります。例えば「哲学と倫理は何が違うの？」と聞かれると「倫理はにんべんで人という字があるので、人の生き方に強く関わります」と答えると「わかりやすい」と言われます。意味合いの広い学問のためか、案外興味を持っていただけることが多いです。 ・コミュニケーションで相手の立場や価値観の理解が重要なので、「ルール重視」「利益重視」「個人あるいは全体重視」など考え方の軸をざっくりとですが捉えて説明できることは役立っていると感じます。	1
専門分野では現代の研究内容を垣間見ることができた。その他の分野では人年取ってから聴く講義は、若い時よりも幅広く受け入れることができた。	1
総計	38

【設問15】 設問14の項目が、具体的にどのように役立っているかお教えてください。【D】	
勤務先での業務遂行能力。	1
研究における課題への取り組み方、情報整理、論理的解析について学ぶことができ、他分野の先生方と関わる事ができた。これがその後の研究の取り組み方と後輩指導に役立ち、他分野との共同研究の立ち上げに繋がった。	1
研究やプレゼンテーションの組み立て方が現在も基礎となっている	1
現在の仕事にいきている	1
現在大学教員として、大学院時代に培ったことが、授業の組み立てや、学生への声掛けなどにしっかり結びついています。	1
効率的なフィールドワークを身に着けた	1
講義を担当した	
実習のライターを担当した	1
在学初年度より国際学会発表を始め、修了後も、ほぼ毎年、発表を継続しています。2019年 世界心身医学会においては、ベストポスターアワードを受賞しました。	1
在学中に3ヶ月ほど海外に行く機会があり、英語能力が向上した。	1
仕事	1
自身の研究や指導	1
自分のキャリアプランに非常に役に立っている	1
整形の大学院出て現在整形ですので、業務のベースにはなっております。	1
専門分野に関する研究開発業務に従事しているため	1
大学院で専攻した領域の専門家として、大学の授業で教え、書籍を出版し論文を執筆するなど、学んだ知識を活用している。	1
大学院時代に、一つの分野に限らず、様々な研究テーマに取り組んだ。会社に入ってから分野にとられない仕事を進めることにあまり抵抗を感じていない。	1
博士課程を修了し、大学の教員に転職した。	1
総計	17

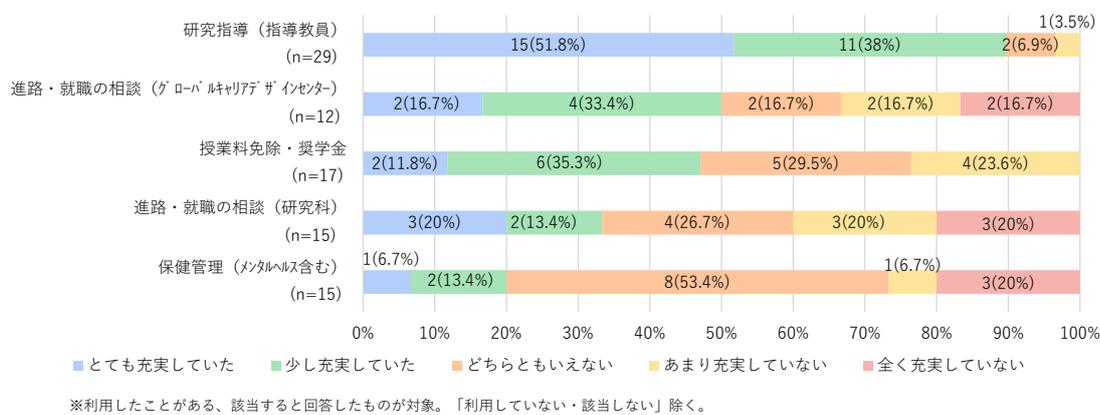
設問16 在籍中の学生対応・支援は充実していたか【全体】



設問16 在籍中の学生対応・支援は充実していたか【M】



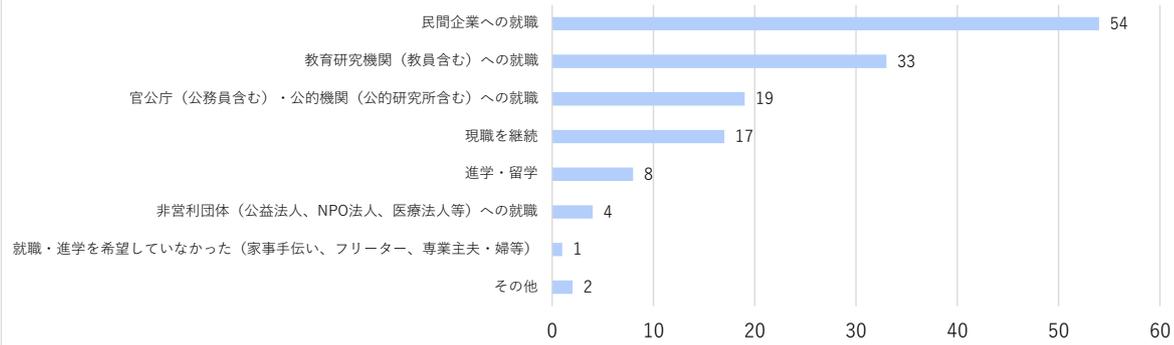
設問16 在籍中の学生対応・支援は充実していたか【D】



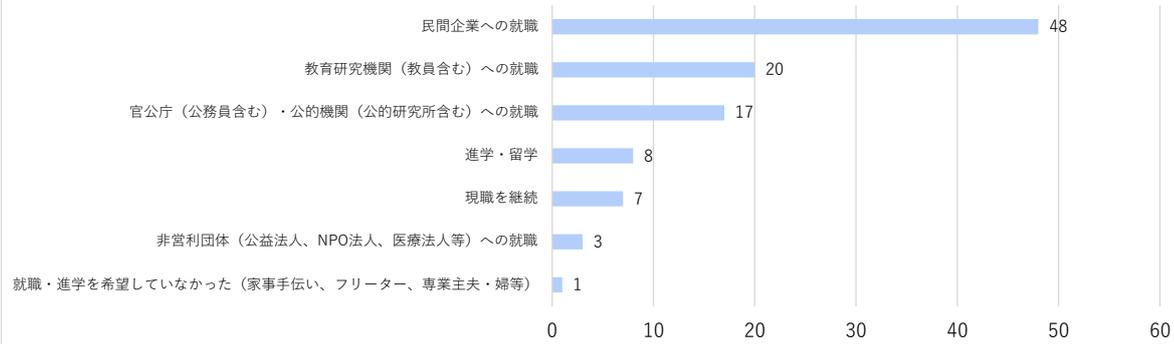
【設問17】 設問16について具体的な要望があればお教えください。【M】	
授業料免除が（全額でなくても）幅広い学生にあるといいなと思います。	1
アカハラ対応に真摯に取り組んで欲しい。	1
指導の充実をお願いしたい	1
アカハラ教員や研究指導に熱心でない教員の存在に気づき、改善するシステムの構築。 上記により数人が退学したり、モチベーションを下げたりしていた。	1
奨学金制度の充実	1
進路についての面談を、各生徒について定期的に行うべきだと思う	1
いまは充実しているのかもしれませんが、修士・博士課程学生向けの全学的なキャリア支援が充実していると良いです。1学年上の先輩が就活でどのような点が評価されたかを聞ける場など。	1
理系に特化した就活支援をすべき 国際人材として理系学生を育てるべき もっとパーソナライズされた支援をすべき 奨学金や免除の枠を増やすべき	1
付与型の奨学金の案内など活発にしてほしい	1
就職の相談については、半強制的にでも多くの企業の説明を聞かせるような指導があっても良いのではないかと思う。	1
広島大学へのアクセスが非常に悪い。 ①土日はバスの便が少ない、もしくはないなど、自家用車がないと厳しい場面が多い。 ②ある程度、金銭を稼ぎながら学生生活をおくる人も多いと思う。しかし、仕事先（アルバイト先）と大学のキャンパスそして自宅それぞれが離れすぎているため、それがなかなかうまくいかない場面が多い。 ③就職活動やさまざまな場面で東広島市外に出ることが多く、あらゆる面で、県庁所在地級以上の都市に立地している学生より金銭も時間も浪費してしまう場面が多い。 アクセス面は何らかの方策を考えた方が良くと思う。	1
健康管理については各種検査を無料でしていただき感謝しております。	1
特になし	3
総計	15

【設問17】 設問16について具体的な要望があればお教えください。【D】	
学位審査がどのように進むのかなど、事務的な部分のフォローがもっとあってよかったと思う。大学院生が多数在籍しているのであれば、それぞれのパターンなどは引き継がれているかもしれないが、そうでない人はかなり暗中模索だった。	1
学割	1
健康診断はもっとしっかりやってもよかったと思う。	1
指導教官の就活に対する考え方がアップデートされておらず、自分達が学生時代のままであると感じた。教員に対しても、最近の就活状況について知らせるような仕組みがあると良いと思った。	1
特にありません	4
総計	8

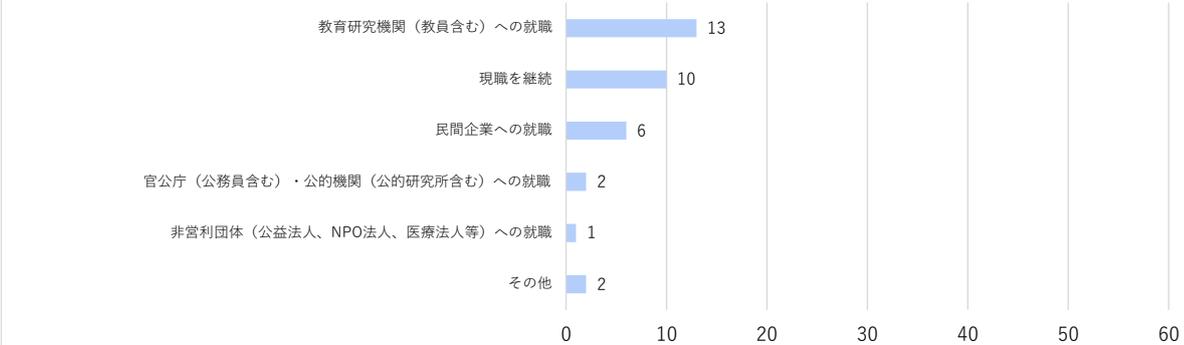
設問18 在籍時に希望していた就職先・進路先（複数回答）【全体】



設問18 在籍時に希望していた就職先・進路先（複数回答）【M】

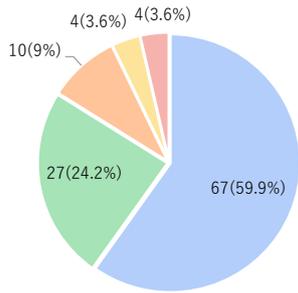


設問18 在籍時に希望していた就職先・進路先（複数回答）【D】



設問21 修了時点で進路は決定していた

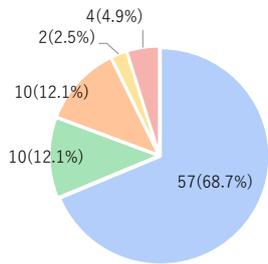
【全体】



- 就職先（復職除く）が決定（内定）していた
- 現職を継続
- 進学が決まっていた
- 就職を希望していたが、就職先が決まっていなかった
- 上記以外（資格取得準備、家事手伝い、育児・病気療養、定年退職等）

設問21 修了時点で進路は決定していた

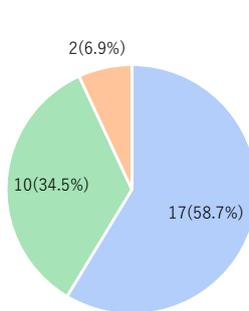
【M】



- 就職先（復職除く）が決定（内定）していた
- 現職を継続
- 進学が決まっていた
- 就職を希望していたが、就職先が決まっていなかった
- 上記以外（資格取得準備、家事手伝い、育児・病気療養、定年退職等）

設問21 修了時点で進路は決定していた

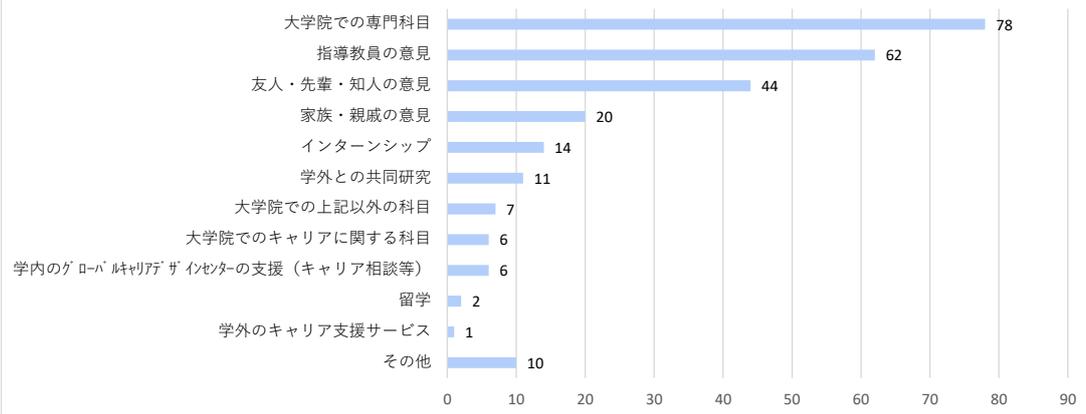
【D】



- 現職を継続
- 就職先（復職除く）が決定（内定）していた
- 就職を希望していたが、就職先が決まっていなかった

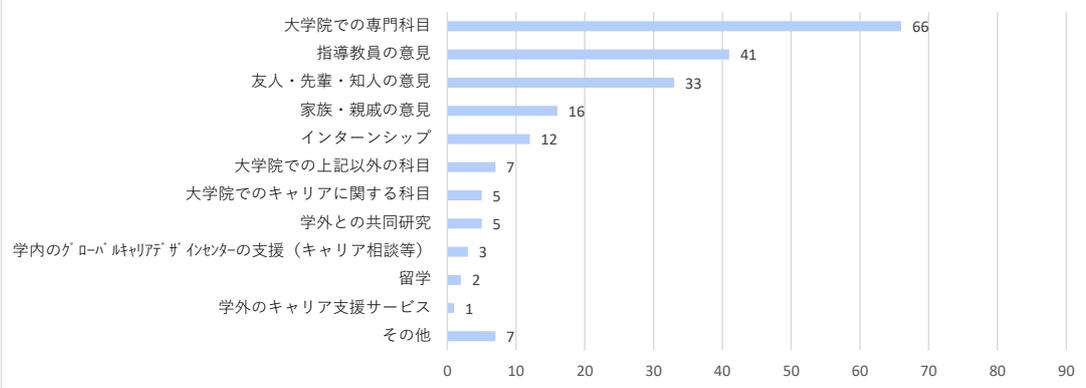
設問22 在籍時の進路選択に特に役立ったこと

・情報（複数回答）【全体】



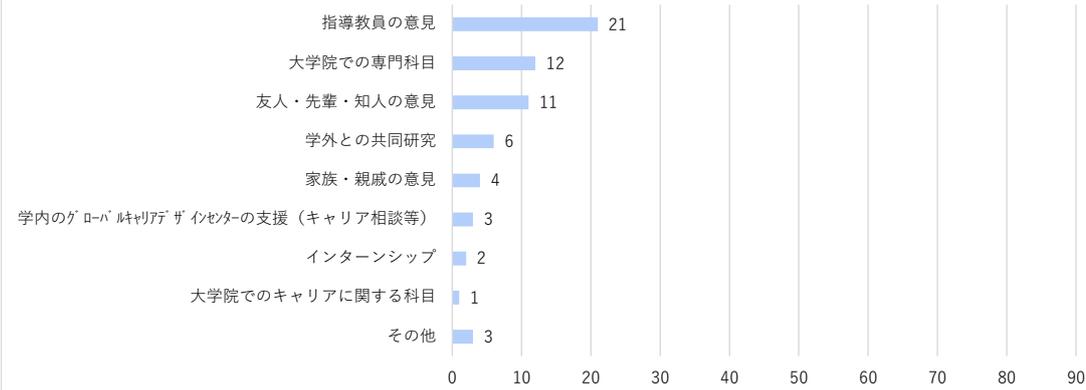
設問22 在籍時の進路選択に特に役立ったこと

・情報（複数回答）【M】

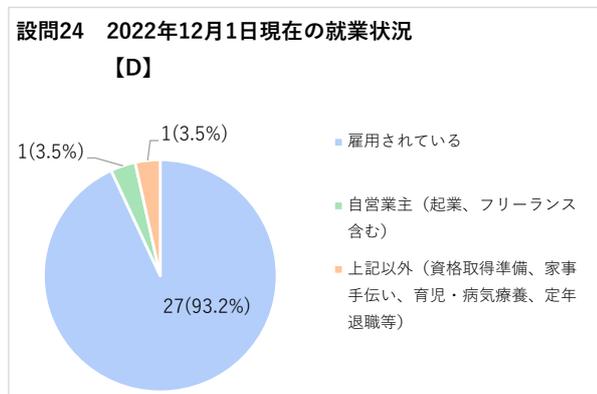
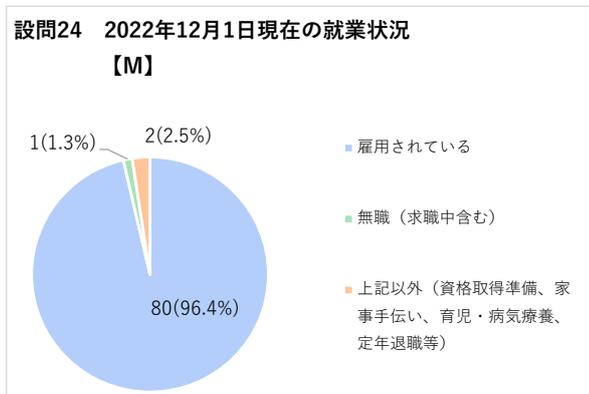
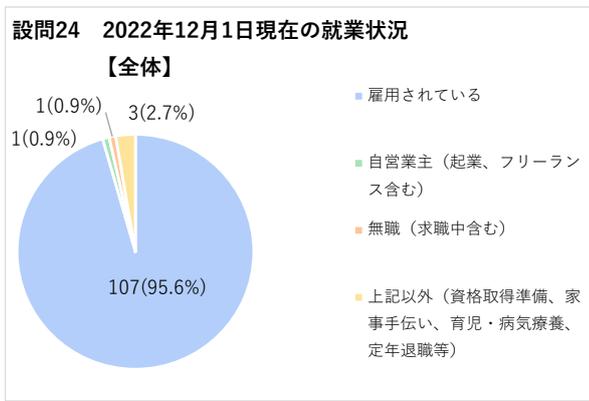


設問22 在籍時の進路選択に特に役立ったこと

・情報（複数回答）【D】



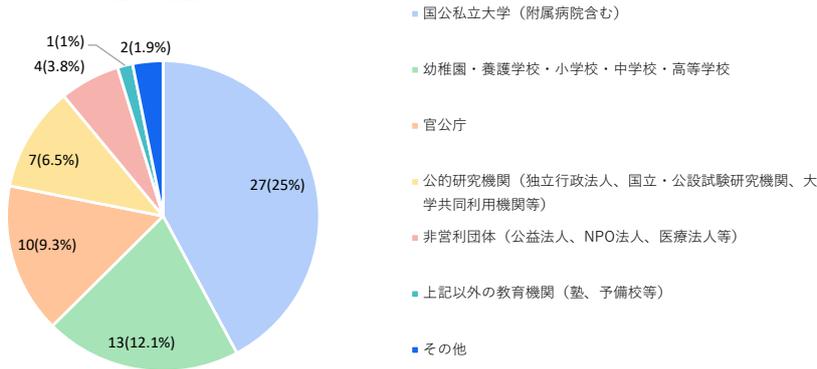
設問23 設問22において「その他」を選択された場合は、具体的にお教え願います。【M】	
特に役に立った情報などなかった	1
体育会	1
学会での人材交流	1
学振採用	1
所属ゼミでの活動や自身の研究テーマ、実習など。	1
自分で調べて決めた	1
研究室で使用している分析機器の会社を就活の候補に入れた。	1
総計	7
設問23 設問22において「その他」を選択された場合は、具体的にお教え願います。【D】	
医局の人事異動です。	1
基本的には医局の人事で決まる	1
勤務先での継続就業	1
総計	3



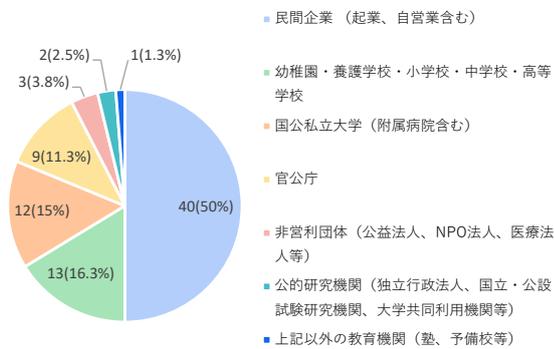
【設問25】主たる勤務先（2022年12月1日現在）の名称についてお教え願います。【M】			
TOTO株式会社	1	株式会社日本製鋼所	1
UBE株式会社	1	株式会社本田洋行	1
ウエスタンデジタル合同会社	1	京都市立芸術大学	1
スズキ株式会社	1	近畿車輛株式会社	1
とびあ浜松農業協同組合	1	近畿大学	1
パレクセル・インターナショナル株式会社	1	九州旅客鉄道株式会社	1
マイクロンメモリジャパン	1	古河電気工業株式会社	1
マツダ株式会社	1	呉市役所	1
マルハニチロ株式会社	1	広島刑務所/非常勤講師	1
ヤフー株式会社	1	広島県	1
ユナイテッド・コミュニティ株式会社	1	広島県教育委員会/ソーシャルワーカー	1
ルネサスエレクトロニクス株式会社	1	広島県公立小学校	1
愛知県立犬山南高等学校	1	広島県立呉三津田高等学校	1
愛媛大学附属高等学校	1	広島県立呉南特別支援学校	1
伊丹市立桜台小学校	1	広島県立三次高等学校	1
伊方町役場	1	広島県立神辺旭高等学校	1
医療法人 JR広島病院	1	広島市植物公園	1
一般財団法人リモート・センシング技術センター	1	広島市立宇品東小学校	1
一般財団法人広島県環境保健協会	1	広島大学	2
一般財団法人三重県環境保全事業団	1	広島大学病院	1
塩野義製薬株式会社	1	広島大学附属東雲中学校/教諭	1
塩野義製薬株式会社	1	高知県立高知国際高等学校	1
花王株式会社	1	国土交通省	1
回答しない	2	三原市立第五中学校	1
学校法人早稲田大学	1	鹿児島市役所	2
株式会社FREEMIND/Ster法人営業	1	社会福祉法人三篠会	1
株式会社J E R A	1	西九州大学短期大学部	1
株式会社エビデント	1	西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）	1
株式会社クボタ	1	大関株式会社	1
株式会社サンフレッチェ広島	1	鳥取大学	1
株式会社ネモト・センサエンジニアリング	1	東アジア日本語学校	1
株式会社プログレス	1	内閣府食品安全委員会事務局	1
株式会社マツスイ	1	日鉄エンジニアリング(株)/橋梁商品部	1
株式会社レスキューナウ	1	日本赤十字広島看護大学	1
株式会社レゾナック	1	八王子実践中学校・高等学校	1
株式会社伊藤組	1	富山市	1
株式会社公文教育研究会	1	北京師範大学	1
株式会社国際電気通信基礎技術研究所	1	—	1
株式会社小松製作所	1	総計	80

【設問25】主たる勤務先（2022年12月1日現在）の名称についてお教え願います。【D】			
ツカザキ病院眼科	1	周南公立大学（2022年3月までは徳山大学）	1
マツダ株式会社	1	純真学園大学	1
医療法人奏会マキツボ整形外科クリニック	1	水産研究・教育機構	1
株式会社国際航業	1	川崎医療福祉大学	1
京都橘大学	1	地方独立行政法人大阪産業技術研究所	1
県立広島病院	1	中国電力株式会社	1
広島国際大学	1	徳島大学病院 口腔インプラントセンター/助教	1
広島市立広島市民病院	1	日本原子力研究開発機構	1
広島修道大学	1	病院	1
広島大学	2	福山市立大学	1
広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学 講師	1	宝塚医療大学	1
広島大学病院	2	防衛省	1
国立科学博物館	1	—	—
鹿児島大学病院	1	総計	28

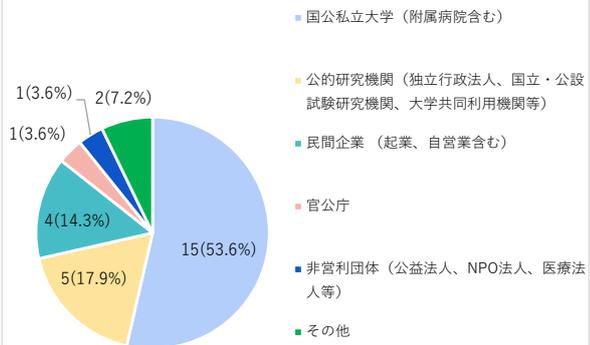
設問26 主たる勤務先の
就職先区分【全体】



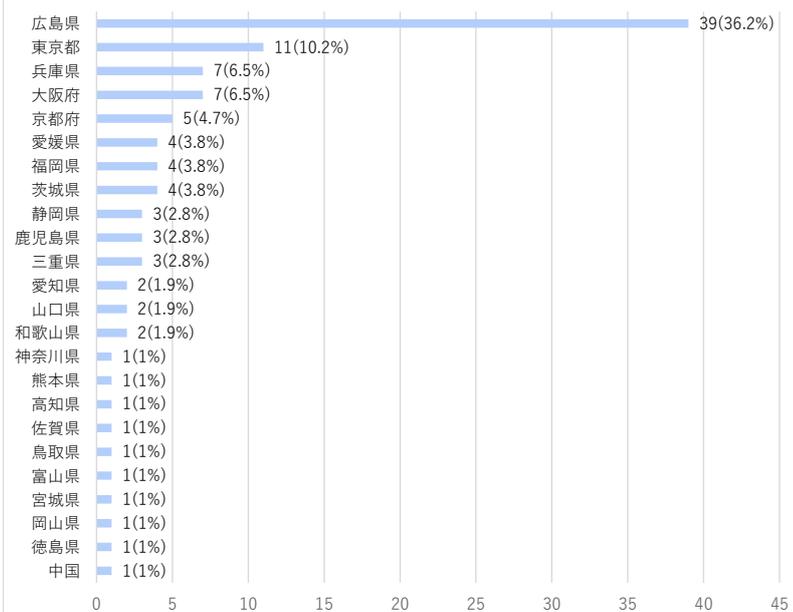
設問26 主たる勤務先の就職先区分【M】



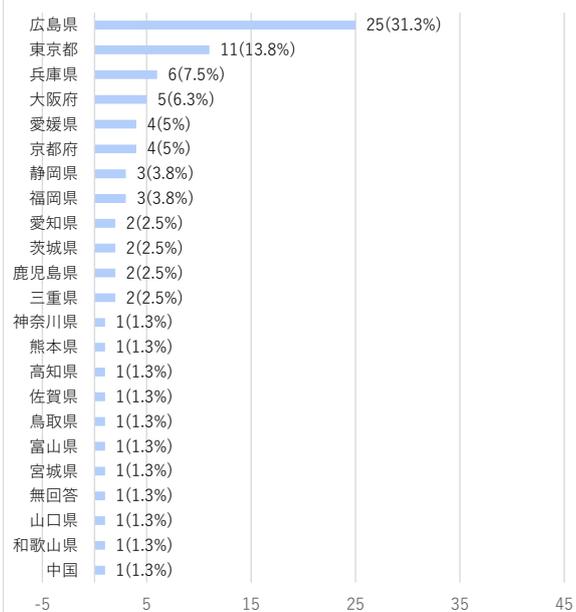
設問26 主たる勤務先の就職先区分【D】



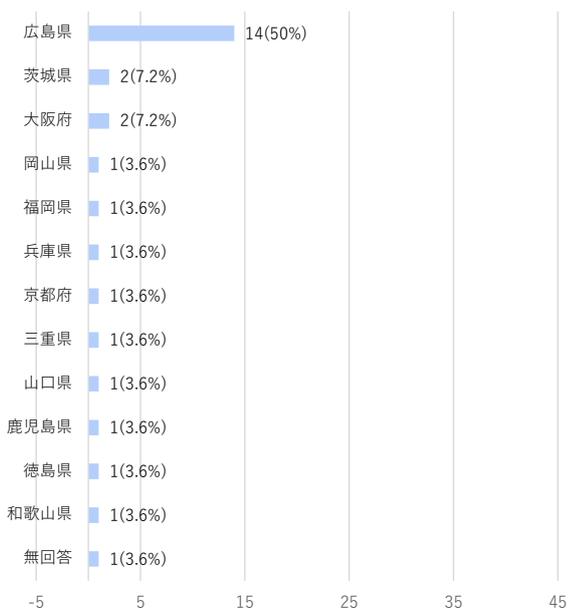
設問27 主たる勤務先の勤務地【全体】



設問27 主たる勤務先の勤務地【M】



設問27 主たる勤務先の勤務地【D】



【設問28】主たる勤務先（2022年12月1日現在）でのご自身の職種についてお教えてください。【M】			
CRA	1	教諭	8
エンジニア	1	建設業	1
コンサルティング職、	1	建築技術者	1
サービス	1	検査技師	1
システムエンジニア	1	研究員	1
ソーシャルワーカー	2	研究開発	2
データサイエンティスト	2	研究開発職	1
デジタル企画職	1	研究職	2
プロセスエンジニア	1	研究職、製造業	1
営業	2	公認心理師	1
営業、コンサル	1	公務員	2
営業・品質管理	1	工場における管理者	1
英語科講師	1	行政	1
化学検査	1	購買	1
開発	2	一般事務	3
開発・設計	1	事務	3
開発エンジニア	1	事務、営業、現場	1
看護師	1	事務・企画	1
企画職	1	植物栽培・管理	1
技官	1	新規事業創出、コンサルティング	1
技術開発	1	生産技術	1
技術職	1	製造業	1
技術職員	1	設計職	1
教育職員	1	専門職	1
教員	5	大学教員	2
教師	1	非常勤講師	2
教職員	2	回答しません	1
教務	1	総計	80

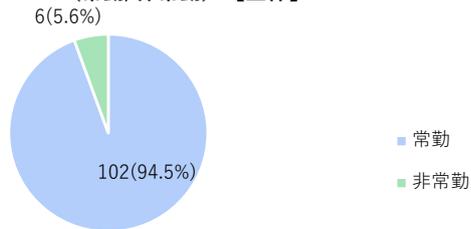
【設問28】主たる勤務先（2022年12月1日現在）でのご自身の職種についてお教えてください。【D】			
カウンセラー(臨床心理士、公認心理師)	1	研究職	3
医師	6	産科婦人科学	1
外国語契約教員	1	歯科医師	1
技術職	1	歯科医師 教員	1
教育	1	自衛官	1
教育職	1	診療放射線技師	1
教員	2	速力	1
研究・開発・設計	1	大学教員	2
研究員	1	博物館	1
研究者	1	総計	28

【設問29】主たる勤務先（2022年12月1日現在）でのご自身の役職についてお教えてください。【M】					
役職	人数	構成比（％）	役職	人数	構成比（％）
教諭	10	12.5	会社員	1	1.3
一般社員	4	5	学級担任	1	1.3
技師	4	5	学年主任	1	1.3
助教	4	5	教員	1	1.3
一般職	3	3.8	係員	1	1.3
主事	3	3.8	係長	1	1.3
非常勤講師	3	3.8	施工監理	1	1.3
一般	2	2.5	施設管理係	1	1.3
研究員	2	2.5	室員	1	1.3
講師	2	2.5	主席	1	1.3
社員	2	2.5	主任	1	1.3
主任	2	2.5	取締役	1	1.3
担当	2	2.5	進路指導・教科指導・課外活動の指導	1	1.3
E2	1	1.3	専任研究員	1	1.3
エンジニア	1	1.3	相談員	1	1.3
シニアシステムエンジニア	1	1.3	部長	1	1.3
スタッフ	1	1.3	副看護師長	1	1.3
ユニットリーダー、プレイングマネージャー	1	1.3	平社員	1	1.3
一般エンジニア(係長相当)	1	1.3	役職なし	8	10
一般職員	1	1.3	回答しません	2	2.5
課長補佐	1	1.3	総計	80	100

【設問29】主たる勤務先（2022年12月1日現在）でのご自身の役職についてお教えてください。【D】					
役職	人数	構成比（％）	役職	人数	構成比（％）
講師	5	17.9	医長	1	3.6
研究員	4	14.3	院長	1	3.6
准教授	3	10.8	課員	1	3.6
助教	3	10.8	課長	1	3.6
部長	2	7.2	学生相談員	1	3.6
特任助教	1	3.6	幹部	1	3.6
博士研究員	1	3.6	歯科診療医	1	3.6
マネージャー	1	3.6	総計	28	100
医師	1	3.6			

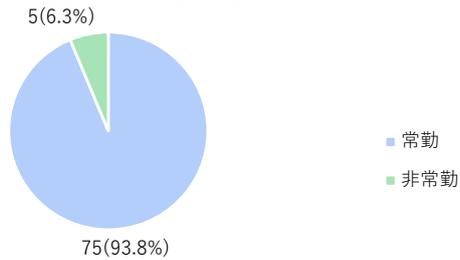
設問30 主たる勤務先での雇用形態

(常勤/非常勤) 【全体】



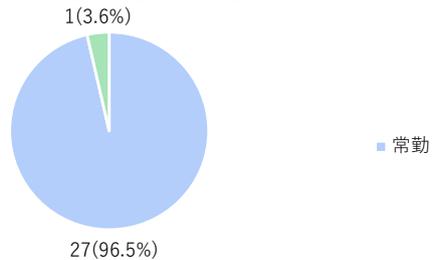
設問30 主たる勤務先での雇用形態

(常勤/非常勤) 【M】



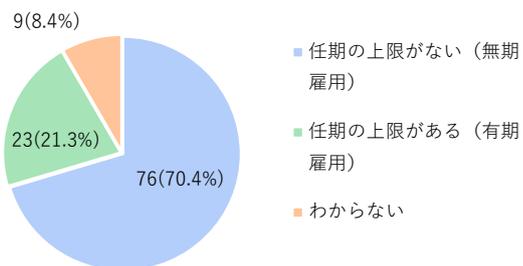
設問30 主たる勤務先での雇用形態

(常勤/非常勤) 【D】



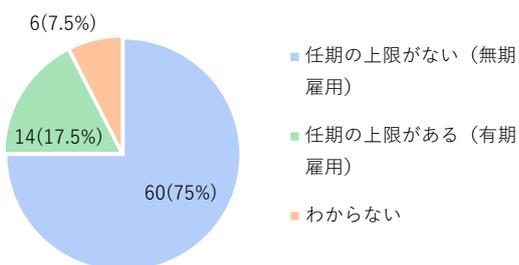
設問31 主たる勤務先での雇用形態

(有期/無期) 【全体】



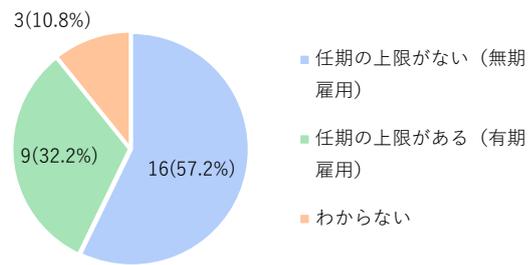
設問31 主たる勤務先での雇用形態

(有期/無期) 【M】

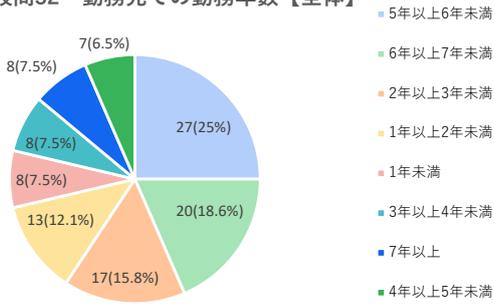


設問31 主たる勤務先での雇用形態

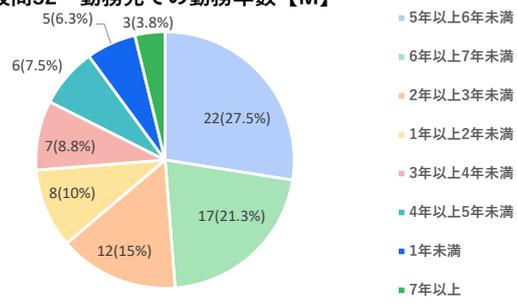
(有期/無期) 【D】



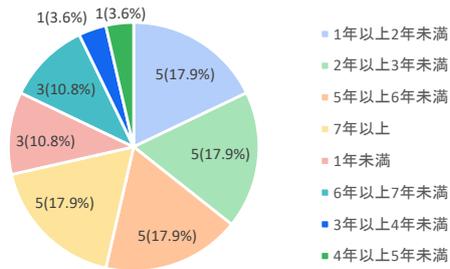
設問32 勤務先での勤務年数【全体】



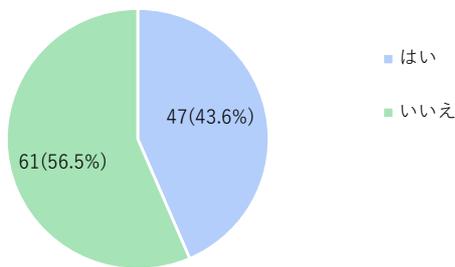
設問32 勤務先での勤務年数【M】



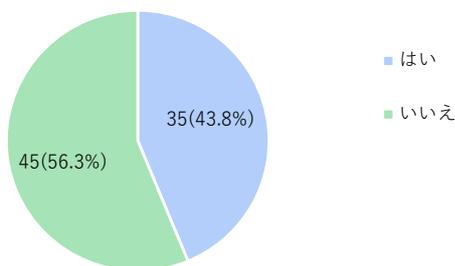
設問32 勤務先での勤務年数【D】



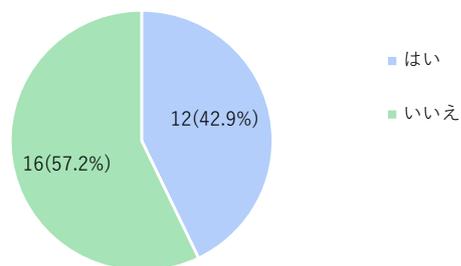
設問33 主たる勤務先は広島大学大学院修了後の最初の勤務先と同じですか【全体】



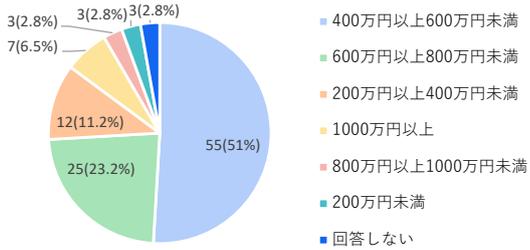
設問33 主たる勤務先は広島大学大学院修了後の最初の勤務先と同じですか【M】



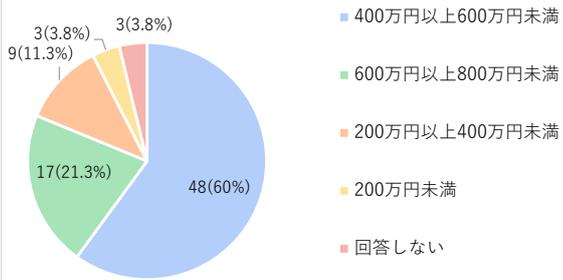
設問33 主たる勤務先は広島大学大学院修了後の最初の勤務先と同じですか【D】



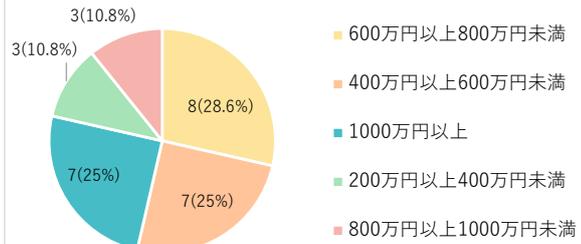
設問34 主たる勤務先での年収【全体】



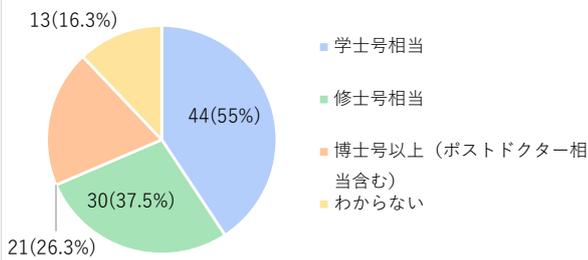
設問34 主たる勤務先での年収【M】



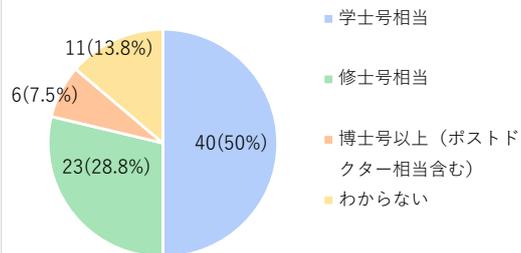
設問34 主たる勤務先での年収【D】



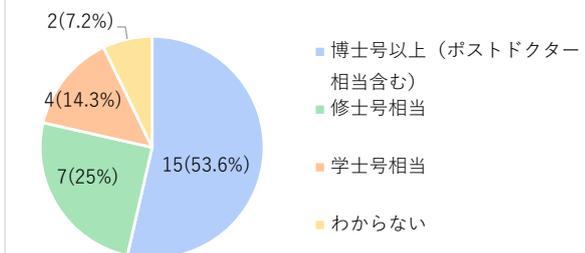
設問35 主たる勤務先において求められる教育水準【全体】



設問35 主たる勤務先において求められる教育水準【M】



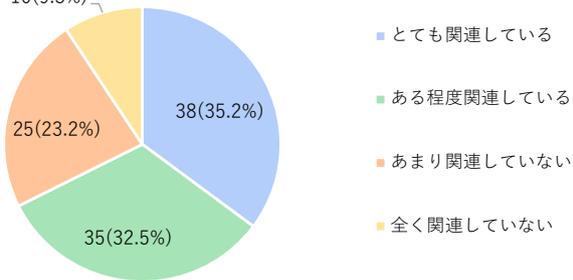
設問35 主たる勤務先において求められる教育水準【D】



設問36 主たる勤務先での業務は大学院での
研究活動との程度関係性がありますか

【全体】

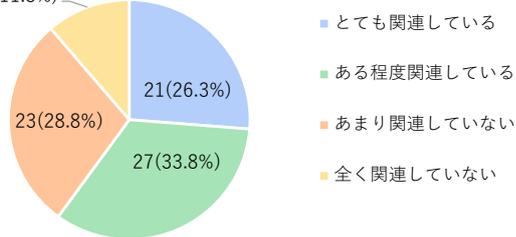
10(9.3%)



設問36 主たる勤務先での業務は大学院での
研究活動との程度関係性がありますか

【M】

9(11.3%)



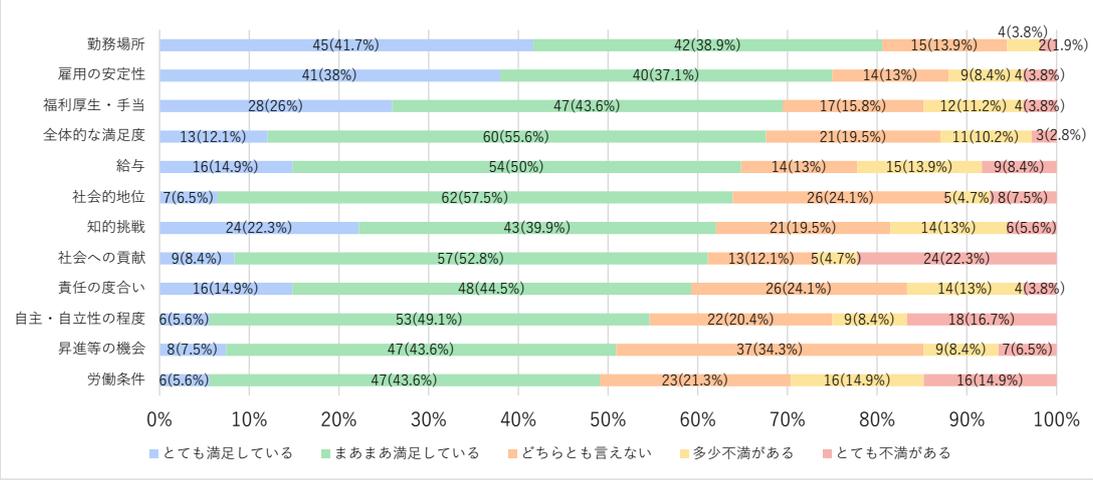
設問36 主たる勤務先での業務は大学院での
研究活動との程度関係性がありますか

【D】

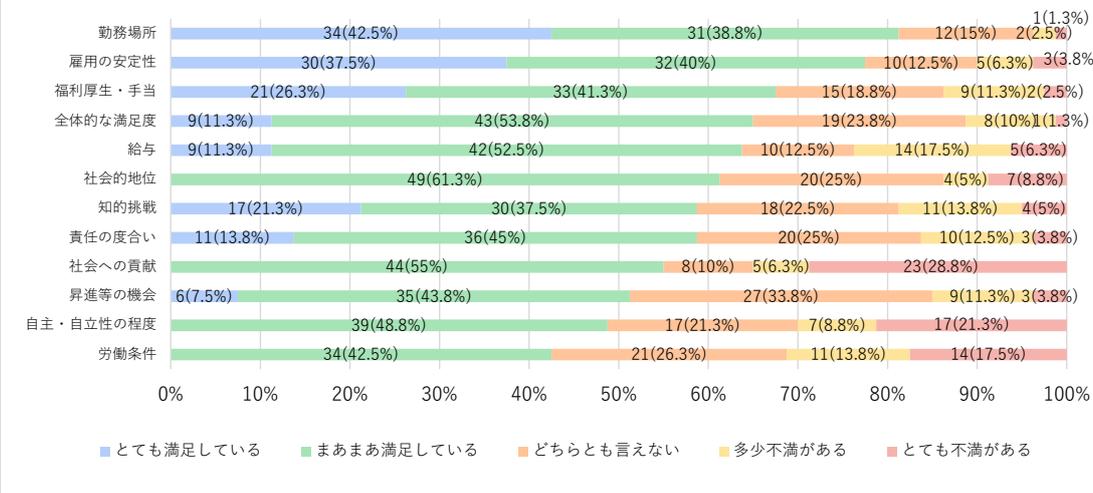
2(7.2%)



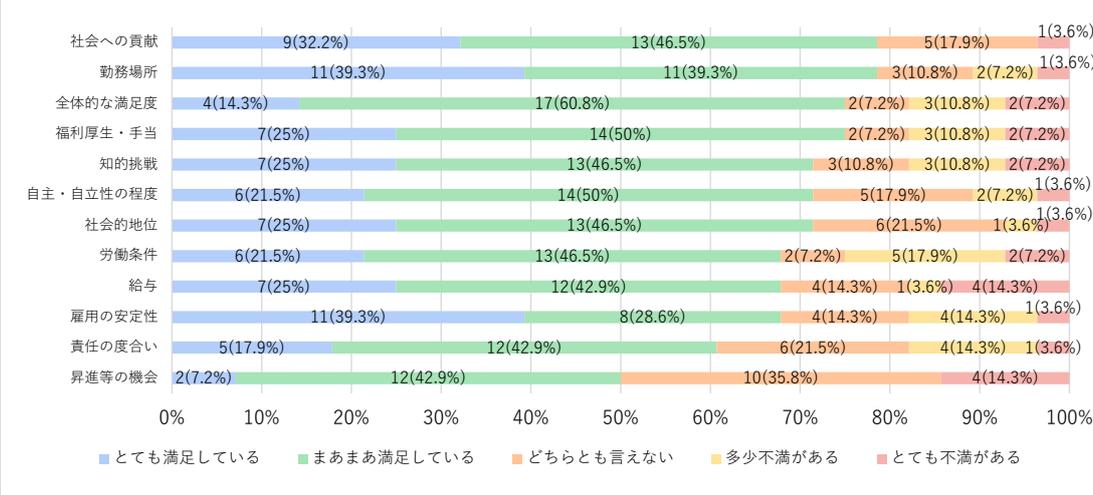
設問37 主たる勤務先の満足度【全体】



設問37 主たる勤務先の満足度【M】



設問37 主たる勤務先の満足度【D】



<p>【設問38】 広島大学大学院における教育・研究、修学支援に関することについて、よかった点、気づき、その他ご意見・ご要望などございましたらお教え願います。【M】</p>
<p>他大学から進学したこともあり、一時期勉学についていけないケースもあったが、親身に相談などに乗っていただきとても楽しく勉学に励むことができました。また、TAで金銭的にもサポートいただいたため、奨学金と合わせ、生活に不自由することなく勉学に集中させていただけたことが良かったです。</p> <p>それらのサポートの結果として、自身の納得のいく研究ができ、最終的に授業料や奨学金の一部免除までお受けすることができたと思います。</p>
<p>時間をかけて調べて、発表の準備や修論のための研究をするなど、ゆとりを持って研究に取り組めたこと。</p>
<p>指導の先生を始め、研究科の先生方に大変お世話になりました。お忙しい中時間を割いて指導をしていただきました。</p>
<p>就職活動の説明会において、福利厚生についての質問がしやすい環境を作ってください。</p> <p>私の会社は福利厚生が同業他社に比べて悪く、これを知らずに入社してギャップに驚いた社員が少なくありません。学生の就職活動は、「リクルーターにあまりお金の生々しい話は聞けない」空気が少なからずあります。四季報の年収欄では分からないことが多々あり、これが入社後の生活に影響します。</p> <p>例えば学生に事前にアンケートをとり、福利厚生やその他聞きたい(けど説明会では聞きにくい)ことをリストアップし、各社のリクルーターに配布しておき、説明会の際の紹介内容に組み込んでおくなどできれば理想的だと思います。</p> <p>仕事の「やりがい」とは、業務内容だけでなく収入面も大きな要素であると感じます。後輩たちにはそのあたりも納得して道を選んで欲しいと思います。</p> <p>担当教授に研究を進める過程で自主性を大切に指導いただいた。知識だけでなく行動力が身についたと思う。</p> <p>熱心にご指導いただいたことは大変よかったです。</p> <p>社会人大大学院でしたので、色々な職種の受講生がいて、多くの知見を得ることができました。</p> <p>学生獲得のためのマーケティング</p> <p>修了生へ就職・転職先を紹介できる体制</p> <p>先輩社員がいる企業へのアポがもっととりやすくしてほしい</p> <p>もう少し研究に力が注げるように予算を増やしてほしい</p> <p>大学院修了後にも、指導教授の先生と共著で広大な紀要論文を書かせて頂いたこと。研究能力を養うためには欠かせないです。指導教授が定年退職されても、修了生は紀要論文に論文投稿をできるようにしてもらいたいです。</p> <p>物理科学研究科における一部部門の統合が多様な研究教育機会を損なうことを懸念しています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専攻の独自の科目でインターンシップに行かせていただいたことに感謝しています。 ・全学的に統計やプログラミングについて相談できる場所があれば良いと思います。 ・修士論文の(内容以外の)書き方について、指導教員以外からも指導してもらえると良いと思います。教員によって指導の質や量にどうしても差が出てきてしまうので。 <p>理系の院生は思考停止で流されるままに進学する人も割合多い</p> <p>昨今の少子化の中で大学側にとっては好都合かもしれないが、そういった学生に学部生の段階からしっかりマインドセット&キャリア教育を施し</p> <p>メリット、デメリットをはっきり理解した上で、自分の人生設計ありきで院進学を決断させるべき</p> <p>自分の志望する業界に就職された先輩方と繋がれる機会が少ないと感じた。自分でその業界に就職された先輩を探さなければならず、大学側にそのつなぎ役をやっていただけたら嬉しいと思う。</p> <p>大学病院と併設し、研究科間の共同研究ができること</p>

【設問38】 広島大学大学院における教育・研究、修学支援に関することについて、よかった点、気づき、その他ご意見・ご要望などございましたらお教え願います。【M】

よかった点：

- ・（教育・研究の観点）かけがえのない恩師（指導教員）に巡り会えたこと
- ・（教育の観点）学内で色々と貴重な体験ができたこと（情報教育メディアセンター開催のIT系イベント、植物管理室の植物栽培入門講座、工学部企画の家具展など）
- ・（修学支援の観点）留学や国際会議、学内研究費補助（正式名称不明）など学生の挑戦できる機会が提供されていたこと

気づき：

・研究科内での成績優秀者決定や表彰、奨学金免除や学内研究費補助などの競争的公募において、学業成績や研究結果の良し悪しが、見せかけの業績によって評価されていると感じることがありました。分野が異なれば内容を質で比較することが困難なため、学会参加数や論文発表数などの数を主に参照しがちになることは分かるのですが、学会に参加したり、論文を出したりすること自体は内容にこだわらなければいくらでもやりようがあるという側面があります。結果の数を単に見て優劣をつけるよりも、社会や教育を真正に変革しようと志す学生、もしくは彼らの研究あるいはまたそのプロセスをどうにか評価して欲しかったと今でも思い返すことがあります。

その他意見・要望など：

様々な団体が公表している大学ランキングにおける広島大学の順位と世間一般の国民が抱く広島大学に対する評価があまり同期していないように思えます。前者は比較的高い評価と思え、後者は比較的低い評価に思えます。この辺りの足並みが揃うとなれば、広島大学大学院の修了者としては嬉しく感じるどころです。

二年間の修士課程を通し、自身の成長には欠かせない体験ができました。学士課程ではある程度決められたカリキュラムのため目的意識を持って取り組むのにも限界があります。一方修士課程以上となると、自発的に考え行動しなければならぬ機会が顕著に増えました。研究の観点でも、そのテーマについてよく学び、PDCAを回しながらトライアンドエラーで実験を繰り返します。学会発表ではプレゼンもおこなうため、資料の作成や大勢の参加者の前で発表をする経験ができました。また、ゼミ内での役割や後輩への指導等も経験できました。一貫して、社会人として必須のタイムマネジメントやチームビルディング、仕事やタスクの優先度などのスキルを養うことができました。

振り返ると充実した時間を過ごすことができたと感じます。

学会(特に国際学会)参加に関する支援(紹介、資金、翻訳補助等)がもっと充実していれば良かったかなと思う。自分で対応することで得られることもたくさんあるが。

研究室では学内プレゼンや学会発表等の機会があったので良かったです。

自分は広島大学の学部の時も含めて、広島大学大学院での全般的な教育について、振り返ってみると、よかったと思っております。総合大学ということもあり、さまざまな学生と出会ったり、活動することで確実に知見は広がりました。各講義を担当する先生方も、日頃から丁寧に教えてくださったので、教育の面では満足しています。

広島大学は、教育の機会と水準の面では、さまざまな学生が成長する場として、十分に機能すると思います。しかし、上記に記述している通り、東広島キャンパスへのアクセスが悪すぎるのでそこは改善して欲しいと思います。

教授をはじめ、研究室の皆さんと話す事で
専門職としての視野が広がっただけでなく、いろんな人と出会い人生に豊かさを頂きました。

とても自由に、自分の興味を探究できる環境で学ばせていただけたと感謝しております。

在学中はあまり自覚できていませんでしたが指導教員の方に「専門的内容をなるべく平易な言葉で説明できるように」と繰り返し言われていたことの重要性を痛感しています。研究においても自分の理解度を知るために重要ですし、どの職種においても仕事の基礎として一生必要なことであると思います。

専門的な知識を深めつつ、広く人生において重要な技術も磨くようなカリキュラムとご指導を、これからも次の世代のためにもお願い申し上げます。

国立大学とはいえ結構な授業料がかかりました。私が18歳から22歳までの授業料は月¥3000でした。時代が違うといえばそれまでですが、物価と比較してもっと安くてもいいのではないかと思います。独立行政法人となっていますが、国民の感覚は国立です。

特になし

【設問38】 広島大学大学院における教育・研究、修学支援に関することについて、よかった点、気づき、その他ご意見・ご要望などございましたらお教え願います。【D】

とても良い

過去自分がリアルビジネスの世界で経験してきたことを、短期間に専門性をもって博士論文にまとめることができ、書籍の出版などにつながりました。その後の研究者・専門家としての生き方の基盤を作ることができています。感謝しかありません。

学位審査の際にかなり主査の意見に左右された。もう在籍されていない先生であるが、もう少し組織的な対応が必要ではないかと、今では感じる。

教員の研究時間が年々減っているように思います。教員の努力不足ではなく、大学運営側が教員に不要な仕事をさせているためです。私は大学で研究しようとは思いませんし、周りにも進めません。大学を離れてからこのような考えが強くなりました。このままでは私の母校は研究ができない大学になると確信しています。大変残念です。

研究機会を得られた事。

今の自分があるのは、指導教授の指導のお陰である。

専攻事務がいつも気にかけてくれており、大変助かった。一方で指導教官が大事なメールを見逃していたりと、業務が逼迫している様子が伺えた。

素晴らしい指導教員のもので、とても有意義な研究指導を受けることができ、それは現在とても役に立っています。修了後も変わらず、フォローしていただき、とても満足しています。ありがとうございました。

博士の時とはかく、「活躍できる…」とか「興味のある仕事に…」と考えてしまいますが、家族や子供ができたときにどのように家庭と両立して働くか、地元を離れて働くことの苦勞など、ワークライフバランスをきちんととるためのアドバイスも大学の時に考えられたらよかったかな、と思います。専門性をそのまま仕事に生かせることもよいですが、それがすべてではなく、いろいろな働き方をしている人がいるということも視野に入れることも、これからは必要だと思いました。

博士号を修得する上で、国際的な論文や学会での発表を経験する機会に恵まれたことから、現在も国際的な発表を継続することが可能となっています。お陰を持ちまして、日本ヨーガ療法学会や日本心理医療緒学会連合では理事を務め、また、広島大学では客員准教授として教育にも関わっております。深く感謝申し上げます。

文学研究科の授業がとても充実していました。指導教官の先生は、人間としても大変尊敬できる方でした。広島大学大学院で博士論文を提出できたことは、私の誇りです。後輩諸君のため、今後も、授業の質の維持と、益々の充実をお願いしたいです。

特にありません。

総計